

指定管理者総合評価シート

施設名	守谷市郷州公民館		
指定管理者	アクティオ・守谷市シルバー人材センター共同事業体		
指定期間	令和2年度～令和6年度		4年目
施設所管課	守谷市教育委員会生涯学習課		

I 実 施 体 制 に 関 す る 評 価	評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価		
	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	B	B		
	人員体制	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	B	B		
		スタッフのシフトは適正であるか（管理部門）	B	B		
		スタッフのシフトは適正であるか（現場）	B	B		
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B		
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A		
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A		
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A		
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A		
II 実 施 体 制 に 関 す る 評 価	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A		
	法令遵守	関係法令等の規定を遵守し、適正な管理を行っているか	A	A		
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A		
		避難経路は適切に確保されているか	A	A		
		消防機器の点検は定期的に実施されているか	A	A		
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A		
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	B		
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A		
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	A	B		
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A		
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	B		
【総括 I】		実施体制に関する評価	B			
指定管理者の自己評価	B：個人情報を適切に管理し、情報漏洩防止に努めた。					
施設所管課の評価	B：施設管理、連絡調整、危機管理、個人情報保護等、常に適切に対応された。大規模改修工事に伴い8月から一時休館となつたが、地域や定期使用団体への早めの説明や、代替えとなる活動場所の手配など、迅速かつ円滑に調整することができた。					

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅱ サービスの内容や水準に関する評価	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	B
	言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	B
	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
	施設の利用者数は市の期待（または事業計画書に定めた目標）に沿っているか	B	B
	利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	B
	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B
	各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
	参加促進への取組を積極的に実施しているか	B	B
	環境への配慮	B	B
苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	苦情や要望等に対する処理体制は整えられているか	A	A
利用者の意見の反映	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させる仕組みはあるか	A	A
維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
	日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
	台帳等の記録により備品が適切に保管されているか	A	A
	市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
【総括Ⅱ】	サービス等の内容や水準に関する評価	B	
指定管理者の自己評価	B：地域の皆様から親しまれる公民館運営を心掛けた。また、改修工事に際しては利用者の不便さに寄り添い、時機を逃さず丁寧な説明に心掛けた。		
施設所管課の評価	B：大規模改修工事に伴い、定期的に来館していたシニア世代に寄り添い、近隣施設（町内会集会所、学校等）で活動できないか検討し市に提案するなど、利用者目線に立ったサービスの提供に努めた。		

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅲ 収支等に関する評価	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
	料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	B	B
	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
	収支計画と事業計画の整合はとれていたか	B	B
	経費削減	B	B
	経費削減に向けた取組を積極的に実施したか	B	B
	【総括Ⅲ】	収支等に関する評価	B
	指定管理者の自己評価	B：常に正確かつ適正な経理処理・管理ができた。	
施設所管課の評価	B：大規模改修工事を目前に、施設設備の安全管理を怠らず、不要と思われる支出はなかった。電気料金の高騰が続き、光熱水費が当初予定した額を上回ることが見込まれたが、消費電力を考慮したエアコンの取扱いに心掛けるなど、経費削減に向けた取組を行い、見込みよりも大きくオーバーすることはなかった。		

IV	【総合評価】	I～IIIの総括による総合評価	B
----	--------	-----------------	---